



## “素敵”がいっぱいの ハイセンスな 住空間づくり

居心地のよい素敵な住空間を作るには、間取りや内装デザインだけでなく、家具や家電などを含めたトータルコーディネートが大切です。そこで今回は、インテリアや雑貨選びに知っておきたいポイントをご紹介します。

### 素敵な空間づくりは 自分の好きなスタイル選びから

ひとえに“素敵な空間”といっても、自然の風合いのナチュラルテイストが好きな人もいれば、モダンでシンプルな空間が好きな人もいて、好みは人によって千差万別です。そのため、新築や引越しなどで新しく住空間づくりを始める際は、まず、自分好みのスタイルを再確認することから始めてみましょう。

スタイル選びは、インテリア雑誌やインターネット検索などで自分が素敵だと思ふ部屋の写真や画像を集めてスクラップすると、自分の好きなスタイルがカントリー調なのか、北欧系なのか、アジアン、和モダンといった大まかなスタイルの方向性が見えてくるはず。

自分が好きなスタイルを確認したら、今度は、購入したい家具や家電、雑貨の写真を切り抜いて並べてみましょう。単体では気に入っても、他のインテリアに合わなければ、どこかチグハグな感じになり、購入後に後悔することになります。自分の好きなスタイルに統一することを意識してインテリアを揃え、すっきりとした住空間を演出しましょう。

### 「FPの家」は地震にも 火災にも強い安全性の高い家

インテリアの色は視覚的な効果だけでなく、心理的な効果も持ち合わせているため、空間演出にとって大事な要素です。色は大きく分けて、涼しさや落ち着いた印象を与える青や青紫などの「寒色」、

暖かさやエネルギーを感じる赤やオレンジなどの「暖色」、黒や白といったモノトーンの「無彩色」、寒色や暖色のような温度を感じさせない紫や緑などの「中間色」があります。これらの基本を押さえながら、インテリア同士の組み合わせを考えていきます。同系色で統一感を持たせた組み合わせは、色同士がぶつかることなく自然とまとまるのでオススメです。天井や床、壁などのベースカラー、家具や家電などインテリアに使うメインカラー、照明やクッションなど雑貨に使うアクセントカラーと、各カテゴリに分けて色を統一させることで、まとまりのある住空間の演出できます。また、リビングやキッチン、寝室など、各部屋ごとに違ったカラーコーディネートでインテリアを揃えると、バラエティーがあり、楽しいかもしれません。

インテリアを選ぶ際、もう一つ大事なのがサイズと配置です。

インテリアをどこに配置するのか、いろいろ悩むと思いますが、動線上、よく通るスペースは家具や家電との間を80～100cmを確保することで、ストレスなく快適に過ごせるでしょう。

各部屋のサイズを細かく測るのは大変な作業ですが、ここで手を抜くと、後から取り返しのつかないことになる可能性もあるので、正しく計測して綿密な計画を立てましょう。

